



なのはな通信

26年度 六ツ美中部小学校

校長室だより No.9

平成26年7月18日

夏休みに期待する」とII

「読書をする」「ゲームをしない日をつくる」

一学期の最後に体育委員会が計画して縄跳び集会をしました。兄弟学級（一年と六年、二年と五年、三年と四年）によって、縄跳びの回数を合計して競うものです。その中で、とても嬉しい声を耳にしました。二年生の学級で「大丈夫だよ。がんばって。」と、縄にかかって跳べなかつた子を励ます声が聞こえたのです。

学校はみんなで勉強したり遊んだりするところです。一人一人が努力することが大事です。そして、みんなと協力することがとても大切です。失敗したり間違ったりする友だちにも「大丈夫だよ、がんばって」と励ましてあげられる人になってほしいと願っていましたが、縄跳び集会のなかで、友だちを思いやる声が聞こえて、清々しさと爽やかさを感じさせてもらいました。また、兄弟学級で下学年の子を気遣って、声をかける優しさにふれられて、胸が熱くなるほどいっぱい幸せ感を味わわせてもらいました。計画してくれた体育委員会のみなさんに心からお礼を言いたいと思います。ありがとう。

「努力はたし算、協力はかけ算」と言います。「努力は、人を裏切らない。」とも言いますが、努力した結果は必ず増えていくものです。夏休みの宿題もこつこつと努力を積み重ねましょう。もう一つの「協力はかけ算」は、三人が協力すれば大きな結果になります。3×3×3＝27ですが、一人でも協力しないと3×3×0＝0なのです。一人一人の力は小さくても、その力を結集すれば一人ではできないことを成し遂げることができるのです。



宇宙博2014 @SpaceExpo2014 情報

まもなく開幕。千葉の幕張メッセでは着々と準備が進んでいます。宇宙博では、NASAが製作した火星探査車「キュリオシティ」の実物大モデル機が登場。このエリアでは、「火星探査の今」が体感できます。

アメリカ航空宇宙局（NASA）が火星探査ミッションで用いている探査車の愛称。全米の学生、児童から公募された。公式名称「マーズ・サイエンス・ラボトリー」は宇宙船全体を指す。二〇一一年11月26日、アトラスVによって打ち上げられ、二〇一二年8月6日に火星に着陸した。

キュリオシティは長さ3m、総重量は約900kgで、これまで火星に送り込まれた探査車の中では最大かつ最重量である。移動速度は最大で時速90m、平均すると時速30m程度。長いアームとその先端のドリルによって、火星の岩石に穴を開け、粉末状のサンプルを採取して分析することが可能。カメラが複数台搭載され、撮影した火星の画像を地球に送り続けている。

これまで、キュリオシティは岩石のサンプル調査から、かつて火星が生物の生息可能な環境であったことを発見し、また過去の河床の跡の発見など数々の成果を上げている。

7月19日（土）～9月23日（火）まで

※宇宙航空研究開発機構（JAXA）HPより